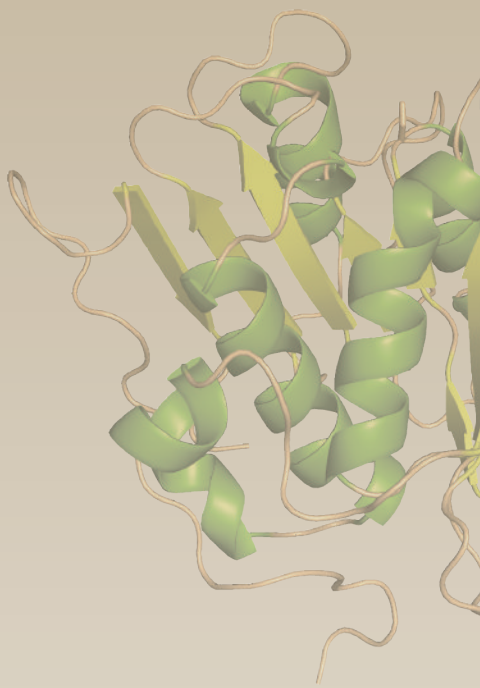


# そこかしこで働いている タンパク質や酵素を見てみる

講師：福井県立大学 生物資源学部  
准教授 伊藤貴文氏

コーディネーター：教授 濱野吉十氏



私たちの体の大部分、およそ7割は水です。次にタンパク質が2割ほど占めています。筋肉や皮膚、髪の毛といった体を作り上げる成分もタンパク質でできしており、食べ物の消化や吸収を行う際には、酵素と呼ばれるタンパク質が働きます。また、タンパク質や酵素は体の中で大事な仕事をしているだけでなく、暮らしの中で様々に利用もされてきました。たとえば、パンを作る際に小麦に麦芽(モルト)を加えることがあります。これは、麦芽中に含まれるアミラーゼやプロテアーゼなどの酵素が小麦を分解してくれるため、酵母による発酵の手助けになります。他にも、洗剤の中にはプロテアーゼやリパーゼ、アミラーゼが入っているものがあります。いずれも汚れを洗い落とす力を高めるために加えられている酵素です。今回は、言葉では聞いたことがあるけど、何かわからなかったタンパク質や酵素に関して、暮らしの中で役立っている例とともに簡単に説明します。そして、生命が持つナノサイズの小さな装置「酵素」が、かいかいしく働いている世界をのぞいてみます。

日時：平成27年 **8月22日** (土) **15:00 ~ 17:00**

場所：**LES PLAISIRS café<sup>+</sup>** (レ・プレジュール カフェプラス)  
**福井駅前本店・2F/ カフェスペース**

福井市中央1-4-12 (JR 福井駅西口より徒歩5分)

定員：25名 (先着・中学生以上の生物と化学に興味がある方)

参加費：500円 (コーヒー・パン代含む)



## 申込方法

参加申し込みは、Eメールのタイトルに「サイエンスカフェ in 福井 参加希望」と記載の上、  
[1]お名前 [2]年齢 [3]電話番号 [4]職業 [5]この催しを知ったきっかけを明記し、  
アドレス hamano@fpu.ac.jp までEメールにてお申込みください(8月18日(火)締切)

問合せ先 福井県立大学 生物資源学部 教授 濱野吉十  
TEL: 0776-61-6000 (内線 3408) Eメール: 上記アドレスまで

後援  
連携  
協力 日本学術会議農芸化学分科会  
福井ライフ・アカデミー  
株式会社プレジュール